

事前評価チェックシート

計画の名称： 持続可能な流域下水道事業の推進（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との整合性	
I. 目標の妥当性	
1) 都道府県構想と適合している。	○
I. 目標の妥当性	
2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性	
②地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の適合性）	
I. 目標の妥当性	
1) 地域の課題を踏まえた目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性等	
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
②定量的指標の明瞭性	
II. 計画の効果・効率性	
1) 定量的指標は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
2) 定量的指標・数値目標が住民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性	
II. 計画の効果・効率性	
1) 計画の目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
2) 定量的指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
④事業の成果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	
II. 計画の効果・効率性	
1) 十分な事業効果が確認・期待されている。	○

事前評価	チェック欄
II. 計画の効果・効率性 2) 基幹事業と効果促進事業の一体性が確保されている。	○
III. 計画の実現可能性 ①円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性）	
III. 計画の実現可能性 1) 計画に具体性があり、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 2) 計画について住民や関係機関等の中で合意が形成されている。	○
III. 計画の実現可能性 ②地元の機運（住民、民間等の活動、関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	
III. 計画の実現可能性 1) 住民等から事業実施の要望がある。	○